

# 支部役員研修

コロナ禍で中止になっていた役員研修を三年ぶりに実施することが出来ました。大雪の後の2月7日(水)参加者25名で群馬県方面に行きました。今回は、2月5日の雪により道路が通行止めの情報があり大変心配をしました。

朝8時に文化ホール前を出発し、こんにやくパークに向かいました。雪の影響で道路渋滞があり1時間遅れの12時に到着。予約しておいたお弁当を美味しくいただいた後、工場見学や買い物を楽しみました。

こんにやく芋生産高が日本一の群馬県にあるこんにやくのテーマパーク。工場見学、こんにやく作りの体験やこんにやくの無料バイキングなど楽しめます。また、こんにやくから珍しい製品、こんにやくカステラやこんにやくラーメン等のおみやげがありました。

こんにやく芋が立派に成長し、出荷するまで2~3年かかるそうです。



製造過程を映像で学ぶ



製造ライン



お食事タイム



高さ 41.8m  
重さ 5985t

次に高崎市にある白衣大観音を間近に望み、高崎市街と上州の山々の絶景を眺めることが出来ました。

この研修には、子ども食堂やふれあい給食等にご協力をいただいている方々も参加してください、交流を深める良い機会になりました。

心配なこと、困っていること  
ありませんか？

『印西市心配ごと相談所』  
があります。

社会福祉協議会の事業で、生活上のあらゆる心配(人間関係、家族、生計、財産、虐待、近隣トラブル等)を誰に相談したらよいか。また、ちょっとした悩みなどを聞いてほしい方のための「窓口」です。相談に関する秘密やプライバシーは厳守いたします。ひとりで悩まずお気軽にご相談下さい。

☆相談は無料です☆  
場所 印西市総合福祉センター内

開催日時  
毎週水曜日・金曜日  
(第1金曜は翌日の土曜日)

午前10時~12時  
午後1時~3時



お問合せ  
印西市社会福祉協議会

電話 42-0294

賛助会員・特別会員の皆様へ  
日頃よりご協力をいただきありがとうございます。  
大森・永治支部活動事業や各種の福祉サービス等に活用させていただきます。

## 「広報部の活動」

広報誌「ひまわり」は広報部員12名で年3回発行しています。年間行事(バスハイク、いも煮会、各地区ひまわりサロン、子ども学習支援、お弁当配達等)や様々な情報をお知らせしています。会議、校正、印刷を経て発行し各町内会長宛に必要な枚数を配布しています。昨年からはカラー印刷になりました。これからも広報「ひまわり」をよろしくお願いいたします。



広報部員です

## お知らせ

ふれあいバスハイク

大森・永治支部主催

日時 5月28日(火)

場所 銚子方面

対象者 65歳以上の独居・又は二人暮らしの方

会費 4000円

募集人員 60名

4月下旬募集予定

申込は地区役員に

バス2台運行します



## 大森小 クリーン大作戦

広報部 渡邊 和子

ひと雨ごとに春を感じる頃となりました。

去る2月13日、大森小学校の4年生、6年生の児童と社会福祉協議会大森・永治支部の役員とで地域の環境美化活動を行いました。

この活動は、令和元年度から三年間、県福祉教育推進校、県福祉教育推進団体として指定を受けたことから取り組んでいる事業です。学校と地域が連携して進められる活動として初めました。コロナ禍で思うようにはできませんでしたが、今年で三回目の実施となりました。

当日は、4年生は大森鳥見神社方面、6年生は3コース(六軒弁天様、中ノ口、大森長楽寺方面)に分かれて出発。役員も4コースに分かれて入り、一緒にごみを拾いながら児童の交通安全に十分に配慮しての活動となりました。

学校を出発すると、子ども達は一つでも多くのごみを拾おうと一生懸命に活動し、そして約1時間の活動で軽トラック約1台分のごみを拾うことができました。

今後も大森小学校の児童とともに地域の環境美化活動を継続していけたらと思っております。

広報：第67号

# ひまわり



私のまちのしあわせづくり  
無限の愛をひろげよう

発行 令和6年3月19日  
編集 印西市社会福祉協議会  
大森・永治支部広報部  
範囲 大森・永治地区全域

クリーン大作戦  
美しい日本・美しい心





**大森小 クリーン大作戦**  
 ○実施日時 2月13日(火)  
 午後1時45分～午後2時40分  
 ○参加者  
 児童 57名(4年・6年生)  
 市社協 1名  
 大森・永治支部役員 8名



○今日はごみ拾いの時に、ごみが燃えるか燃えないかなど色々な事を教えていただきました。最後のプレゼントもとてもうれしかったです。

○今日は環境のことや町のことを教えていただきました。いろいろなことがあって楽しかったです。



○今日はごみ拾いの手伝いに来てくださりありがとうございました。始める前は、ごみはそんなに落ちていないだろうと思っていました。オイルやたばこ、木の板さらにはかさまで落ちていた。びっくりしました。

○意外にかくして捨てる人は多いと思いました。ポイ捨ては、よくないので絶対にしません。

○ぼくたちといっしょに行って、ごみが落ちていて、きたないのを教えてくださりありがとうございました。きれいにした場所を見て、すごく心がうれしかったです。これからもごみは捨てずに拾っていきます。

○この授業のおかげでたくさんごみを拾えました。拾っている時やさしく声をかけてくれてありがとうございました。

**各地区活動ひまわりサロン**

**発作地区**

4年振りのひまわりサロン。コロナ禍で開催が伸びていましたが2月10日(土)に無事開催することができ、今回の参加者は22名でした

第一部は、印西市や茨城県南部で活躍しているおやじバンドこと「ふるさとバンド」をお呼びして、懐かしき曲の演奏を美声ボーカルでお聞きしました。発作にも50数年前にはバンドがあり、皆元気なら同じことをやっていたかな?など考えながら聞きほれていました。



第二部は、笑顔で健康に暮らすための健康体操です。印西総合病院、作業療法士の田染(たしづ)先生が座学と運動を実施して下さいました。

初めに「フレイル」について説明があり参加者は関心をもって聞いていました。

「フレイル」とは「要介護と正常な状態の間の虚弱な状態」です。早期発見・多角的な介入が改善のポイントとして始まった体操。ちよつとハードですが、改善が見込める体操で見ていて気持ち良さそうでした。

終了後、参加者の方々の足取りも軽く、若返って帰宅しました。



田染先生



**宮内地区**

「楽しく明るく楽しませよう」をテーマに、ふるさとバンドの皆様を招待し、宮内地区のひまわりサロンが開催されました。今回は、30名の方々の参加です。

まず地区に住む元シェフの手料理で炊き込みご飯、さといも、さつまいも、かぶの料理そして大根の煮つけ、とん汁、最後に甘酒と手間暇かけた素晴らしい、美味しい料理でした。



2月25日は寒い日でしたが心はとても暖かい一日でした。みなさん笑顔の一日でした。



料理を楽しみながら、ふるさとバンドの演奏。全14曲、そしてアンコール一曲。みんなで口ずさみながら、手振りしながら楽しいひと時でした。福祉アドバイザーの松山先生も特別参加していただき、講評でなく好評のお言葉が会を締めてくださいました。今後とも楽しい企画をめざし、宮内地区ががんばって行きたいと思っています。

**白幡地区**

2月28日(水)参加者19名で実施しました。

昭和の歌♪  
 「いつでも夢を」ギター演奏と歌で始まった。カラフルスタイルの歌とトークで皆さんの歌声と笑顔。和やかな雰囲気の中、曲数も進み、「テネシーワルツ」「有楽町で逢いましょう」「川の流れるように」「水戸黄門」「銭形平次のテーマ曲」等、レパートリーも広く口ずさんだり、拍手したりしていました。山崎寛二さんによるハーモニカ演奏、「瀬戸の花嫁」ではハーモニカの音色と伴奏に懐かしさに浸っていました。リクエスト曲、「真っ赤な太陽」「真夜中のギター」等。



特に『東京ブギウギ』では、キラキラのポンポンを片手に「ハイ!!」と元気に楽しく歌い最後は印西音頭で締め、楽しい一日でした。



**おおもり子ども広場**



**可愛いコメントにサンタさんも感動**



**毛糸のポンポンで可愛い干支の辰ができました**



冬のおおもり子ども広場は、楽しいプログラムが盛沢山です。恒例のクリスマスマス工作は、クリスマスカードとケーキ作りをしました。短い時間でしたが思い思いに色とりどりのオリジナルカードができました。その後は、プラカップの中に生クリームお菓子やイチゴでモリモリケーキを楽しそうに作っていました。

年末は、書初めです。一人一人を丁寧に指導してくださり、文字を書く子ども達の表情も真剣です。良い作品ができました。

年明けは、かるた大会をしましたが、難しいかなと思った百人一首ですが、頑張つて取り組む姿に子ども達の成長が見えました。